

平成30年

目黒区教育委員会

第6回定例会会議録

(平成30年2月13日開催)

第6回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成30年2月13日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	後藤 幸子
	教育委員会委員	櫻井 道雄
	教育委員会委員	中山 ひとみ

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	石松 千明

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

日程第 1	議案第 5 号	教育管理職の任命に関する内申について
日程第 2	議案第 6 号	審査請求に対する裁決について
日程第 3	報告事項	目黒区実施計画改定案及び目黒区財政計画（平成 30 年度～34 年度）（案）並びに目黒区行革計画改定案について
日程第 4	報告事項	平成 30 年度教育行政運営方針（案）について
日程第 5	報告事項	平成 30 年第 1 回区議会定例会質問通告について
日程第 6	報告事項	平成 29 年度小・中学校祝辞について（案）
日程第 7	報告事項	ジュニア防災検定に係る自治体表彰の受賞について
日程第 8	報告事項	中学校における特別支援教室モデル事業の実施結果について
日程第 9	報告事項	放課後子ども総合プラン実施の方向性について（案）
日程第 10	報告事項	目黒区緑が丘文化会館及び目黒区立緑が丘図書館の臨時休館について
日程第 11	報告事項	教育委員会名義の使用承認状況について
日程第 12	報告事項	学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について
日程第 13	報告事項	インフルエンザによる学級閉鎖の状況について

資料配布

- ・防犯ブザーの電池破裂事故の原因と今後の対応について
- ・学校統合推進課だより（南部・西部地区版）No. 25

(午前9時30分開会)

- 教育長 第6回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は、笹尾委員です。
- それでは、日程第1を議題とします。
- 日程第1は人事に関する案件、日程第2は個人情報に関する案件ですので、目黒区教育委員会会議規則第11条第1項ただし書きの規定に基づき、会議を非公開にすることについて発議します。
- それでは、同条第2項に基づき討論を行うことなしに、直ちに可否を図ります。
- 非公開とすることに賛成の委員の挙手を願います。

(全員挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、日程第1及び日程第2については非公開で審議することとします。
- この報告の関係者以外は退席してください。

(関係者以外退席)

(午前9時31分、非公開会議入る)

(午前9時52分、非公開会議終わる)

- 教育長 ここからは会議を公開とします。退席した関係者もお入りください。

(関係者入場)

- 教育長 次に日程第3を議題とします。

(日程第3 目黒区実施計画改定案及び目黒区財政計画(平成30年度～34年度)(案)並びに目黒区行革計画改定案について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)

- 教育長 この件についてご質問等はありませんか。

特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程4を議題とします。

(日程第4 平成30年度教育行政運営方針について(案)(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程5を議題とします。

(日程第5 平成30年第1回区議会定例会質問通告について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程6を議題とします。

(日程第6 平成29年度小・中学校祝辞について(案)(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございませんか。
- 委員 コンパクトにまとめていただいて、これぐらいの短さがいいと思いました。

全体的にはよくまとめられていましたが、最初に耳についた言葉が「技術者たち」という言いにくい言葉があると思ったので、可能であれば何か違う表現にさせていただけたらと思います。

全体の構成は、いいと思いますけれども、6段落目、7段落目が一番小学生に言いたいことだと思いますが、「皆さん一人ひとりのよさは、これまで積み重ねてきた学びに新しい知識や豊かな発想が加わり、多くの人との出会いを通して、さらに開花していくことでしょう。」ここが少し長いなと感じています。

言いたいことは、よさを知って伸ばしていく、そこには新たな出会いがあって、知識が加わってというところを伝えていきたいということはよくわかりますが、少し長いと感じます。

- 委員 最新の科学技術と手のひらの中で生まれた小さな折り紙の技術、これが日本の伝統で、昔から高めてきたという歴史があって、そ

れと最新の技術を対比させると面白いと思います。

○委員

5番の出だしで、最初のセンテンスが聞いているとわかりにくいです。

「宇宙開発の技術者たち」は、確かに言いにくいと思います。この技術者たちの目に折り紙のよさが止まったということなので、ここをもう少し分けるか、「技術者たち」という言葉を工夫したほうがよいと思います。

それと6、7です。折り紙から小学生にはなむけの言葉として何を送りたいのかというところが、わかりにくい気がします。

それから、折り紙は詳しくないですが、折り紙は手のひらの中で生まれたということではないのでしょうか。折り紙といっても小さいものから大きいものまでいろいろとあると思うので、まずその出だしが、小さいということが大事なのか、折る技術が大事なのかというところを確認したほうがよいと思います。

○委員

まず、3番の、「小学校を巣立つ皆さんへはなむけとして自分のよさを知り」の「よさ」という言葉が、スムーズに入っていくかどうか気になりました。「よさ」という言葉は中学生の祝辞を見ると、自分の役割を果たしたとか、支えられることの大切さ、といった漢字が入った、単語としてもインパクトのある言葉です。

また、「自分のよさを知り」の「よさ」が何と聞こえるかが気になります。

この4番の最後の行にある、「世界でも、ORIGAMI 折り紙として注目されています。」これを読むわけですよ。これはかなりインパクトがあると思いましたので、4番の頭の「折り紙が大きく関わっていることを知っているのでしょうか。」の前あたりに、移したらインパクトが強くなるのではないかという印象です。

それから、技術者の工夫が述べられているわけですがけれども、太陽光電池パネルが小学校6年間で勉強している中で、理解できているかというのも気になります。ですので、大きなというだけではなく、例えば具体的な数字を入れて、直径何メートルほどになるというような、インパクトのある修飾語があったほうがよいと思います。

6番のところの、「折り紙の技術」、「最新の科学技術」の、「技術」という単語は、発音が非常に難しい単語ですので、この辺も少し言葉を工夫されたほうがよいと思います。

○教育長 全体の流れ、組み方、構成ですけれども、今、各委員からお話があった点を踏まえて、もう一度入れ替えなどをしていただきたいと思います。

「よさ」は、③のところに自分の「よさ」というところでお話しておいて⑤の「よさ」が来るわけです。その後の⑤の最終行の一步手前に、日本の伝統的な折り紙の「よさ」、それから⑥の皆さん一人ひとりの「よさ」と来て、⑦で自分の「よさ」ということで、これは流れるように書いているわけで、その趣旨は十分理解できますけれども、折り紙の「よさ」のところは⑤では折り紙の「よさ」と冒頭で言っていて、最後の行のところで、折り紙の「よさ」と両方言ってますので、これは折り紙の応用とか特徴とかを小学生にわかりやすいような言葉で置き換えたほうがいいと思います。

折り紙として注目されていますということは注目されていることだけではなく、もっと広まっているのではないかと思いますので、事実関係をもう少し掘り下げていただきたいと思います。

あとは読み方として共通しておくのは、「日本にある伝統的な遊びです」の「日本」ですが、「にほん」と読むのか「にっぽん」と読むのか。そこはふりがなを振るほうがいいと思います。

細かいところは個別に申し上げますけれども、はなむけの言葉として、折り紙をテーマにあげて、その折り紙が宇宙開発技術に活かされ、皆さんに向けてのはなむけの言葉がもう少しすらすらと読めるようにしていただければと思っています。

○説明員 先ほど委員のお話の中で、子どもたちが太陽光電池パネルに触れているかということで、理科の授業内容についてご説明いたします。

4年生の電気の働きの中で、電池の学習をするのですが、その最後に光電池、光を当てて電池をためて走らせるといった学習があり、教科書のコラムの中に宇宙で使われているソーラーパネルといった写真の紹介がございます。

また、6年生で再び4年生の内容を踏まえ、電気と私たちの暮らしというところで、ソーラーパネル、これはスマートハウスという言葉の説明の中で、図とともに太陽光を活用していきますといった紹介があり、そういう意味では目に触れている部分はあると考えています。

○委員 教科書に出ているのは、太陽光電池パネルのことなのでしょう

けれども、この折り紙のよさをインパクトのあるような形にするには、大きいものをどうやって小さくたたむかという技術だと思いますので、太陽光電池パネルに興味が行くのではなく、大きいものをたたむこと、これを際立たせるような表現にするという意味では、大きなという文言より具体的な言葉が良いと思います。

○教育長

それでは、中学校の祝辞について、お願いします。

○委員

随所に感動する言葉、単語が入っていて、全体的にとってもいい構成になっていると思います。1点、言葉づかいですけれども、「注目が集まる」ですが、注目はされるもので、注目が集まると重ねていいのかどうか、というところを確認していただきたいと思います。

5段落目、給水を担う係員という言葉なのですが、駅伝の話をしたときに、中学生はどの駅伝を頭に思い浮かべるのか、と思いました。恐らく箱根を思い浮かべる生徒が大半だと思いますが、その際の給水は係員ではなく学生同士が給水を担っていると思います。ほかの駅伝はもしかしたら係員かもしれないですけども、そのあたりをどうされるのかと思いました。

6段落目が一番言いたいところだと思いますけれども、気になったところは、「自らの意思」は、どんな意思なのか、自ら走り抜ける強い意思なのか、どうなのか。ここは、もう少し具体的に書かれたほうが良いと思います。

支えてくれる人が必ずいるということですが、目標に向かって自分の役割を果たし、時には誰かをあなたも支えることもある、支え合うではなくて、支えてくれる人がいますと前段に来ているので、時には誰かの力になりとか、誰かを支えるという書き方のほうが、共に支え合いながらということになると思います。

駅伝は、必ずたすきを渡しますが、6段落目のところで、皆さんは険しい道りを走る駅伝の選手です、としたときに、たすきはどうするのかなどと思いました。次に誰かに渡すために駅伝は走るものです。ですので、駅伝の選手です、という言葉聞いたときに、少し違和感がありました。

○委員

一人ひとりが自分の役割と支え合いというところがキーワードだと思います。その後、心打つ光景が随所にあります。渡せなかったたすきを握りしめ、崩れ落ちる選手を誰一人責める気持ちにはなれない。なぜかと言ったら、必ずたすきをつなげたいという強い意思を誰もが感じたというところではあります。

たすきを渡すことができなかつたのは人の気持ち、感情を大切に
にして、そこを共に支え合うものだと思います。成功体験が大事
ではなく、成功しなかつたとしても、何かの意義を見出せるとい
うことが重要です。中学校を卒業して飛び立っていくので、挫折
することもあるだろうし、いろいろなことがあります。それでも
社会の中で支え合いながらいける、そんなことが伝わってくれば
いいと思います。

○委員 6番のところで、駅伝の選手です、と言い切ると、たすきをど
うするのかと、私も思いました。

難しいのはマラソンではなくて、駅伝を取り上げているから、
たすきというのはどうしてもキーワードになると思います。たす
きを渡すことだけが称賛されていくと、厳しいと思うので、その
あたりを工夫していただきたいと思いました。

まさに自分の役割を果たし、支え合うということになると、本
来は選手ではなくてもいいのではないかとも思います。選手では
なく、支える立場の人になるということだってあるし、常に選手
ではないかもしれないし、役割というのは人生のいろいろな場面
で変わっていくので、支え合うというところも前面に出してい
いのかと思いました。

○委員 駅伝の経験のない中学生たちに感動を与えるようなインパクト
のあるものにしていただきたいという意味からしますと、駅伝の
選手ですとか、たすきとか、これを際立たせるとどうしても自分
がそういう立場に立ってない、長距離を走ったことがない生徒た
ちには少しインパクトが薄れるというところがありますので、支
える立場、応援する立場などを担って自分で頑張るという姿を際
立たせられればよいと思います。

あと、健闘をたたえ合う場面がとても印象的ですが、駅伝の場
合にはチームの競争ということですので、隣には残念ながら優勝
できなかったチームがいるので、健闘をたたえ合うだけではなく
て、トップになれなかつた悔しさについて少し触れてもインパク
トがあるのではないかと思います。

細かいところで、先導する警察官はオートバイではなく白バイ
でいいと思います。普段テレビで使われている言葉のほうがイン
パクトがあると思います。

○教育長 4人の委員の皆様方の意見は同じことを述べていると受け止め
ております。基本的にこの駅伝がどういう駅伝をイメージしてい

るのかはつきりしないといけないと思います。大学生駅伝なのか、高校生駅伝なのか、中学生駅伝なのか、社会人のニューイヤー実業団駅伝なのか。

それから、道路で安全を守る警備員は、プロの警備員ということですがけれども、アマチュアのレースではボランティアの警備員もたくさんいる。先ほどの給水を担う係員というところもどこに絞るかです。

全体としてはよくまとまっているので、許容の範囲かなと思いますけれども、これらの点はもう一回少し練り直していただきたいと思います。

○委員 駅伝を走らなかったチームのメンバーにも着目する言葉があったらいいと思いました。

皆さんは駅伝を走る選手になるかもしれないし、ときには走れなくてそれを支える人になるかもしれないというところに落とし込んでいけるようなものがあればいいと思います。なぜなら、走れなかった人のほうが多いと思うのです。ですので、オートバイとか警察官とか警備員よりもクローズアップしたらどうか、と思います。

○教育長 その他何かございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第7を議題とします。

(日程第7 ジュニア防災検定に係る自治体表彰の受賞について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。

○教育長 この賞状は学校の努力によっていただいたものですけれども、それをどこに飾るのでしょうか。

○説明員 自治体表彰として、教育委員会が受けましたので、事務局案としては教育長室とっております。

○教育長 学校の方々のご努力に報いるために、各学校へ順に飾ることもよいかと思っております。

○教育長 その他ご質問等ございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第8を議題とします。

(日程第8 中学校における特別支援教室モデル事業の実施結果について
(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
- 委員 巡回指導教員はどのような方なのでしょうか。
- 説明員 巡回指導教員は、巡回して各学校で指導を行う教員です。今年度配置されている巡回指導教員は、特別支援教育の免許を持っている教員が2人、通常の免許を持っている教員が2人です。今後専門性を向上させ、巡回による指導を行ってまいりたいと考えております。
- 教育長 その他ご質問等がございますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第9を議題とします。

(日程第9 放課後子ども総合プラン実施の方向性について (報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がございますか。
- 委員 例えば東根小学校ではランドセルひろばを実施し、子ども教室も行っていて、学童保育クラブもあります。この放課後子ども総合プランは、個別に行っていることを統合し、子どもたちの居場所を確保するという認識でよろしいでしょうか。
- 説明員 イメージ的には今おっしゃられたような形で、一体的に放課後に同じメニューを学んでいただくという形です。
今、実際に子ども教室があるところからということではなく、子ども教室を実施していないところから進める方向での検討になると思っています。実際に、子ども教室を行っているところにつきましても、地域との関係もございますので、スムーズに導入したいと考えています。まずは現在行っていないところからどういう形で進めればいいのかを十分検証した上でモデル事業をし、その上で検証した上で、子ども教室を行っているところにもどういう形でできるか検討していきたいと考えております。
- 教育長 補足しますと、ここに書かれていることについては、今後の進め方です。現状のランドセルひろば、子ども教室、学童保育クラ

ブの3つの事業をどのようにするのが検討課題なので、それぞれのイメージが異なるところもありますので、今日は進め方ということだけご理解いただければと思っています。

- 教育長 その他ご質問等ございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第10を議題とします。

(日程第10 目黒区緑が丘文化会館及び目黒区立緑が図書館の臨時休館について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第11を議題とします。

(日程第11 教育委員会名義の使用承認状況について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第12を議題とします。

(日程第12 報告事項 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について)

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。
 次に日程第13を議題とします。

(日程第13 報告事項 インフルエンザによる学級閉鎖の状況について)

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようですのでこの報告を受けました。

資料配布
・防犯ブザーの電池破裂事故の原因と今後の対応について
・学校統合推進課だより（南部・西部地区版）No. 25

○教育長 以上で本日の定例会を閉会します。

（午前11時37分閉会）